

湘南歯科衛生士専門学校関係者評価報告書

学校法人清水学園 湘南歯科衛生士専門学校関係者評価委員会は、令和7年9月19日に「令和6年度自己点検・自己評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告いたします。

令和7年9月19日
学校法人 清水学園
湘南歯科衛生士専門学校
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価委員（「湘南歯科衛生士専門学校 学校関係者評価委員会規定」選出区分より）

〔第1項（2）号〕 萩原 正明

一般社団法人平塚歯科医師会 会長
萩原歯科医院 院長

〔第1項（2）号〕 今村 豊

一般社団法人平塚歯科医師会 副会長
今村歯科医院 院長

〔第1項（2）号〕 大草 信人

一般社団法人平塚歯科医師会 常務理事
宝町デンタルクリニック 院長

〔第1項（2）号〕 杉山 元彦

一般社団法人平塚歯科医師会 常務理事
杉山デンタルクリニック 院長

2. 評価項目ごとの学校関係者評価・意見

評価項目	評価・意見
(1) 教育理念・目標	「ホームページ・学校案内・学生のしおり」等に各理念等が明示されており問題はない。 「職業実践専門課程」、「修学支援制度認定校」として認定されていること、更に再度「専門実践教育訓練給付制度」の対象校として認定を受けたことは評価できる。
(2) 学校運営	教育理念・目標を受けて、適切に運営されていて問題がない。
(3) 教育活動	歯科衛生士養成のための学校内の教科・科目の各授業、実習授業、学校外における臨地・臨床実習等、教育活動全体にわたって評価できる。学生の授業アンケート結果や臨床実習先やスタッフからも良い評価を受けている。
(4) 学習成果	求人票（数）等は非常に多く、就職についても問題がない。国家試験の合格率も本年度は全国平均を上回っていることは評価に値する。 懸案であった卒業生の活動の把握や同窓生との連携拡大などの課題の是正・改善が見えない部分が依然として残っている。
(5) 学生支援	進路・就職・学校生活について学生に対応する担当、担任制が確立しており、教育面談、父母を交えての三者面談がなされていて問題ない。また、学校医や健康診断等は充実している。今後は日本学生支援機構の奨学金以外にも、社会状況を鑑みて学校独自の学生への経済的支援が望まれる。
(6) 教育環境	施設・設備等は大きな部分では問題はない。今後は経年も考慮に入れ、より施設改善を推進していく必要がある。
(7) 学生の受け入れ・募集	少子化の影響もあり定員割れの状態である点は問題である。募集に関しては特に問題は見受けられない。令和8年度より入学定員を60名とすることが決定しており、今後の推移を見守る必要がある。
(8) 財務	健全に運営されており特に問題はない。
(9) 法令等の遵守	自己評価でも基準を満たしており、特に問題はない。

3. 学校関係者評価の全体的な総括について

評価項目全体に対する評価意見	各項目とも適切または、ほぼ適切に評価がなされている。 一部の低評価項目の内容のいっそうの改善と向上が望まれる。
----------------	--